

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公表番号】特表2017-503838(P2017-503838A)

【公表日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-548152(P2016-548152)

【国際特許分類】

C 0 7 D 231/56 (2006.01)

C 0 7 D 405/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

C 0 7 D 405/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/4985 (2006.01)

C 0 7 D 413/10 (2006.01)

C 0 7 D 401/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

C 0 7 D 487/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/416 (2006.01)

C 0 7 D 487/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/407 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 231/56 A

C 0 7 D 405/12 C S P

A 6 1 K 31/496

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 25/04

C 0 7 D 405/14

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/519

C 0 7 D 417/14

C 0 7 D 231/56 F

C 0 7 D 403/12

A 6 1 K 31/497

C 0 7 D 401/12

C 0 7 D 471/04 1 1 6

A 6 1 K 31/4985

C 0 7 D 413/10

C 0 7 D 401/10

A 6 1 K 31/454

C 0 7 D 487/04 1 3 7

A 6 1 K 31/416
C 0 7 D 487/10
A 6 1 K 31/407

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月9日(2018.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

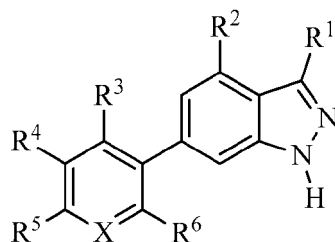
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)

【化1】



(I)

(式中、

R^1 は、水素、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_1 - C_4$ -フルオロアルキル、 $C_3 - C_6$ -シクロアルキルまたは H_2N- であり；

R^2 は、水素または R^7O- であり；

R^3 および R^6 は、独立して、水素またはフッ素であり；

R^4 は、水素、 G^1- 、 G^2- または $Y-L^1-(CR^aR^b)_f-L^2-$ であり；

R^5 は、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{10}N(H)SO_2-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ 、 $R^{11}C(O)C(O)NH-$ または $NC-$ であり；

R^7 は、 $C_1 - C_6$ -アルキル、 $C_1 - C_6$ -フルオロアルキル、 $C_3 - C_8$ -シクロアルキル、 $C_3 - C_8$ -シクロアルキル- $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_4 - C_8$ -シクロアルケニル、 $C_4 - C_8$ -シクロアルケニル- $C_1 - C_4$ -アルキル、 $M_4 - M_7$ -ヘテロ環または $M_4 - M_7$ -ヘテロ環- $C_1 - C_4$ -アルキルであり、ここで、

$C_1 - C_6$ -アルキルおよび $C_1 - C_6$ -フルオロアルキルは、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 R^sO- 、 $R^sO-(CR^aR^b)_m-$ 、 $R^sC(O)O-$ 、 $(R^s)(R^t)NC(O)O-$ 、 R^sS- 、 $R^sS(O)-$ 、 $R^sS(O)_2-$ 、 $(R^s)(R^t)NS(O)_2-$ 、 $R^sC(O)-$ 、 $R^sOC(O)-$ 、 $(R^s)(R^t)NC(O)-$ 、 $(R^s)(R^t)N-$ 、 $R^tC(O)N(R^s)-$ 、 $R^tOC(O)N(R^s)-$ 、および $(R^t)S(O)_2N(R^s)-$ から選択される1、2、3、4または5個の置換基で置換されていてもよく；

$C_3 - C_8$ -シクロアルキル、 $C_3 - C_8$ -シクロアルキル- $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_4 - C_8$ -シクロアルケニル、 $C_4 - C_8$ -シクロアルケニル- $C_1 - C_4$ -アルキル、 $M_4 - M_7$ -ヘテロ環および $M_4 - M_7$ -ヘテロ環- $C_1 - C_4$ -アルキルは、 $C_1 - C_4$ -アルキル、 $C_2 - C_4$ -アルケニル、 $C_2 - C_4$ -アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_m-$ 、 $R^uC(O)O-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)O-$ 、 R^uS- 、 $R^uS(O)-$ 、 $R^uS(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$

O) —、(R^u) (R^v) N—、R^v C (O) N (R^u) —、(R^v) O C (O) N (R^u) —、(R^v) S (O)₂ N (R^u) —、および C₁ — C₄ — ハロアルキルから選択される 1、2、3、4 または 5 個の置換基で置換されていてもよく；

R^{1 0} は、水素、C₁ — C₆ — アルキルまたは C₃ — C₇ — シクロアルキルであり；

R^{1 1} は、C₁ — C₆ — アルキルまたは C₂ — C₆ — アルケニルであり；

R^a および R^b は、出現するたびに、それぞれ独立して、水素、C₁ — C₄ — アルキルまたは C₁ — C₄ — ハロアルキルであり；

R^c は、出現するたびに、独立して、水素、C₁ — C₄ — アルキル、C₃ — C₆ — シクロアルキルまたは C₁ — C₄ — ハロアルキルであり；

R^s、R^t、R^u および R^v は、出現するたびに、独立して、水素、C₁ — C₆ — アルキル、C₂ — C₆ — アルケニル、C₂ — C₆ — アルキニルまたは C₁ — C₆ — ハロアルキルであり；

G¹ は、非置換のまたは C₁ — C₈ — アルキル、C₂ — C₈ — アルケニル、C₂ — C₈ — アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、O₂ N—、R^u S (O) —、R^u S (O)₂ —、G^{1 a} S (O)₂ —、(R^u) (R^v) N S (O)₂ —、R^u C (O) —、R^u O C (O) —、(R^u) (R^v) N C (O) —、R^u O —、R^u O — (C R^a R^b)_h —、R^u O — (C R^a R^b)_k — O — (C R^a R^b)_j —、R^u O — (C R^a R^b)_k — O C (O) —、G^{1 a} —、G^{1 a} C (O) —、G^{1 a} — (C R^a R^b)_p —、G^{1 a} — (C R^a R^b)_p — C (O) —、G^{1 a} — O C (O) —、G^{1 a} — (C R^a R^b)_p — O C (O) —、G^{1 b} —、G^{1 b} C (O) —、G^{1 b} — (C R^a R^b)_p —、G^{1 b} C (O) — (C R^a R^b)_p —、G^{1 b} — (C R^a R^b)_p — O C (O) —、G^{1 b} — (C R^a R^b)_p — C (O) —、G^{1 c} —、G^{1 c} C (O) —、G^{1 c} — (C R^a R^b)_h —、G^{1 c} C (O) — (C R^a R^b)_p —、G^{1 c} — (C R^a R^b)_p — O C (O) —、G^{1 c} — (C R^a R^b)_p — C (O) —、(R^u) (R^v) N—、R^v C (O) N (R^u) —、(R^v) O C (O) N (R^u) —、(R^v) S (O)₂ N (R^u) —、および C₁ — C₄ — ハロアルキルから選択される 1、2、3 もしくは 4 個の置換基で置換されていてもよい単環式 M₄ — M₇ — ヘテロ環であり；

G^{1 a} は、C₁ — C₄ — アルキル、C₂ — C₄ — アルケニル、C₂ — C₄ — アルキニル、ハロゲン、シアノ、O₂ N—、R^u O —、R^u O — (C R^a R^b)_m —、R^u C (O) O —、(R^u) (R^v) N C (O) O —、R^u S —、R^u S (O) —、R^u S (O)₂ —、(R^u) (R^v) N S (O)₂ —、R^u C (O) —、R^u O C (O) —、(R^u) (R^v) N C (O) —、(R^u) (R^v) N—、R^v C (O) N (R^u) —、(R^v) O C (O) N (R^u) —、(R^v) S (O)₂ N (R^u) —、および C₁ — C₄ — ハロアルキルから選択される 1、2、3、4 または 5 個の置換基で置換されていてもよい、アリールまたはヘテロアリールであり；

G^{1 b} は、C₁ — C₄ — アルキル、C₂ — C₄ — アルケニル、C₂ — C₄ — アルキニル、ハロゲン、シアノ、O₂ N—、R^u O —、R^u O — (C R^a R^b)_m —、R^u C (O) O —、(R^u) (R^v) N C (O) O —、R^u S —、R^u S (O) —、R^u S (O)₂ —、(R^u) (R^v) N S (O)₂ —、R^u C (O) —、R^u O C (O) —、(R^u) (R^v) N C (O) —、(R^u) (R^v) N—、R^v C (O) N (R^u) —、(R^v) O C (O) N (R^u) —、(R^v) S (O)₂ N (R^u) —、および C₁ — C₄ — ハロアルキルから選択される 1、2、3、4 または 5 個の置換基で置換されていてもよい、C₃ — C₈ — シクロアルキルまたは C₄ — C₈ — シクロアルケニルであり；

G^{1 c} は、C₁ — C₄ — アルキル、C₂ — C₄ — アルケニル、C₂ — C₄ — アルキニル、ハロゲン、シアノ、O₂ N—、R^u O —、R^u O — (C R^a R^b)_m —、R^u C (O) O —、(R^u) (R^v) N C (O) O —、R^u S —、R^u S (O) —、R^u S (O)₂ —、(R^u) (R^v) N S (O)₂ —、R^u C (O) —、R^u O C (O) —、(R^u) (R^v) N C (O) —、(R^u) (R^v) N—、R^v C (O) N (R^u) —、(R^v) O C (O) N (R^u) —、(R^v) S (O)₂ N (R^u) —、および C₁ — C₄ — ハロアルキルから選択される 1、2、3、4 または 5 個の置換基で置換されていてもよい M₄ — M₇ —

ヘテロ環であり；

G^2 は、非置換のまたは $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_2 - C_8$ -アルケニル、 $C_2 - C_8$ -アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 $R^uS(O)-$ 、 $R^uS(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_m-$ 、 $R^uO-(CR^aR^b)_n-O-(CR^aR^b)_m-$ 、 $G^{1a}-$ 、 $G^{1a}C(O)-$ 、 $G^{1a}-(CR^aR^b)_q-$ 、 $G^{1b}-$ 、 $G^{1b}C(O)-$ 、 $G^{1b}-(CR^aR^b)_q-$ 、 $G^{1b}C(O)-(CR^aR^b)_q-$ 、 $(R^u)(R^v)N-$ 、 $R^vC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)OC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)S(O)_2N(R^u)-$ 、および $C_1 - C_4$ -ハロアルキルから選択される1、2、3もしくは4個の置換基で置換されていてもよい、縮合二環式ヘテロ環またはスピロ環式ヘテロ環であり；

L^1 および L^2 は、結合、 $-O-$ 、 $-NR^c-$ 、 $-C(O)-$ 、 $-R^cNC(O)-$ 、 $-C(O)NR^c-$ 、 $-R^cNC(O)O-$ 、 $-OC(O)NR^c-$ 、 $-NR^cC(O)NR^c-$ 、 $-S(O)-$ 、 $-S(O)_2-$ 、 $-R^cNS(O)_2-$ および $-S(O)_2NR^c-$ から独立して選択され；

X は、 N 、 CH または CF であり；

Y は、非置換のもしくは $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_2 - C_8$ -アルケニル、 $C_2 - C_8$ -アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 $R^uS(O)-$ 、 $R^uS(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_p-$ 、 $(R^u)(R^v)N-$ 、 $R^vC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)OC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)S(O)_2N(R^u)-$ 、および $C_1 - C_4$ -ハロアルキルから選択される1、2、3もしくは4個の置換基で置換されていてもよい、単環式 $C_3 - C_8$ -シクロアルキル、単環式 $C_3 - C_8$ -シクロアルケニルもしくは単環式 $M_4 - M_7$ -ヘテロ環であり；または

Y は、非置換のもしくは $C_1 - C_8$ -アルキル、 $C_2 - C_8$ -アルケニル、 $C_2 - C_8$ -アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 $R^uS(O)-$ 、 $R^uS(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_m-$ 、 $(R^u)(R^v)N-$ 、 $R^vC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)OC(O)N(R^u)-$ 、 $(R^v)S(O)_2N(R^u)-$ 、および $C_1 - C_4$ -ハロアルキルから選択される1、2、3もしくは4個の置換基で置換されていてもよい、アリールもしくはヘテロアリールであり；または

Y は、ハロゲン、シアノ、オキソ、 O_2N- 、 R^sO- 、 $R^sC(O)O-$ 、 $(R^s)(R^t)NC(O)O-$ 、 R^sS- 、 $R^sS(O)-$ 、 $R^sS(O)_2-$ 、 $(R^s)(R^t)NS(O)_2$ 、 $R^sC(O)-$ 、 $R^sOC(O)-$ 、 $(R^s)(R^t)NC(O)-$ 、 $(R^s)(R^t)N-$ 、 $R^tC(O)N(R^s)-$ 、 $(R^t)OC(O)N(R^s)-$ 、および $(R^t)S(O)_2N(R^s)-$ から選択される1、2、3、4もしくは5個の置換基で置換されていてもよい、 $C_1 - C_6$ -アルキルもしくは $C_1 - C_6$ -フルオロアルキルであり；

f は、1、2、3もしくは4であり；または

f は、 $-(CR^aR^b)_f-$ のそれぞれの側に結合している部分が、 O 、 NR^c 、もしくは L^1 が結合である場合の単環式 $M_4 - M_7$ -ヘテロ環の環窒素原子から選択されるならば、2、3もしくは4であり；

h 、 j 、 k および n は、独立して、2、3または4であり；

m 、 p および q は、独立して、1、2、3または4である。）

の化合物または医薬として許容されるこの塩、エステル、アミドもしくは放射性標識形態。

【請求項2】

R^1 が H_2N- である、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

R^2 が R^7O- である、請求項2に記載の化合物。

【請求項 4】

R^4 が、 G^1 - または G^2 - である、請求項 3 に記載の化合物。

【請求項 5】

R^4 が G^1 - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{10}N(H)SO_2-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 C_1-C_6 - アルキル、 C_1-C_6 - フルオロアルキル、 C_3-C_8 - シクロアルキルまたは M_4-M_7 - ヘテロ環であり、ここで、 M_4-M_7 - ヘテロ環は、 C_1-C_4 - アルキルまたは $R^u C(O)-$ で置換されていてもよく；

G^1 が、非置換のまたは C_1-C_8 - アルキル、 C_2-C_8 - アルケニル、 C_2-C_8 - アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 $R^u S(O)_2-$ 、 $G^{1a} S(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^u C(O)-$ 、 $R^u OC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 $R^u O-$ 、 $R^u O-(CR^a R^b)_h-$ 、 $R^u O-(CR^a R^b)_k-O$ 、 $(CR^a R^b)_j-$ 、 $R^u O-(CR^a R^b)_k-OC(O)-$ 、 $G^{1a}-$ 、 $G^{1a}C(O)-$ 、 $G^{1a}-(CR^a R^b)_p-$ 、 $G^{1a}-(CR^a R^b)_p-OC(O)-$ 、 $G^{1b}-$ 、 $G^{1b}C(O)-$ 、 $G^{1b}-(CR^a R^b)_p-$ 、 $G^{1b}-(CR^a R^b)_p-C(O)-$ 、 $G^{1c}-$ 、 $G^{1c}C(O)-$ 、 $G^{1c}-(CR^a R^b)_h-$ 、 $G^{1c}C(O)-(CR^a R^b)_p-$ 、および C_1-C_4 - ハロアルキルから選択される 1 もしくは 2 個の置換基で置換されていてもよい単環式 M_4-M_7 - ヘテロ環であり；

G^{1a} が、 C_1-C_4 - アルキル、ハロゲンまたは $R^u O-$ から選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい、アリールまたはヘテロアリールであり；

G^{1b} が、1 または 2 個のハロゲンで置換されていてもよい C_3-C_8 - シクロアルキルであり；

G^{1c} が、1 個の C_1-C_4 - アルキルで置換されていてもよい M_4-M_7 - ヘテロ環である、
請求項 4 に記載の化合物。

【請求項 6】

R^4 が G^2 - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 C_1-C_6 - アルキル、 C_1-C_6 - フルオロアルキル、 C_3-C_8 - シクロアルキルまたは M_4-M_7 - ヘテロ環であり、ここで、 M_4-M_7 - ヘテロ環は、 C_1-C_4 - アルキルまたは $R^u C(O)-$ で置換されていてもよく；

G^2 が、非置換のまたは C_1-C_8 - アルキル、 $G^{1a}-(CR^a R^b)_q-$ および C_1-C_4 - ハロアルキルから選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい、縮合二環式ヘテロ環またはスピロ環式ヘテロ環である、

請求項 4 に記載の化合物。

【請求項 7】

R^4 が、水素または $Y-L^1-(CR^a R^b)_f-L^2-$ であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 C_1-C_6 - アルキル、 C_1-C_6 - フルオロアルキル、 C_3-C_8 - シクロアルキルまたは M_4-M_7 - ヘテロ環であり、ここで、 M_4-M_7 - ヘテロ環は、 C_1-C_4 - アルキルまたは $R^u C(O)-$ で置換されていてもよく；

L^1 および L^2 が、 $-O-$ 、 $-NR^c-$ および $-OC(O)NR^c-$ から独立して選択され；

Y が、 C_3-C_8 - シクロアルキル、アリールまたは C_1-C_6 - アルキルである、
請求項 4 に記載の化合物。

【請求項 8】

R^2 が水素であり；

R^4 が G^1 - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

G^1 が、非置換のまたは C_1-C_8 - アルキル、 C_2-C_8 - アルケニル、 C_2-C_8 - アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 $R^uS(O)_2-$ 、 $G^{1a}S(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_h-$ 、 $R^uO-(CR^aR^b)_k-O$ 、 $-(CR^aR^b)_j-$ 、 $R^uO-(CR^aR^b)_k-OC(O)-$ 、 $G^{1a}-$ 、 $G^{1a}C(O)-$ 、 $G^{1a}-(CR^aR^b)_p-$ 、 $G^{1a}-(CR^aR^b)_p-OC(O)-$ 、 $G^{1b}-$ 、 $G^{1b}C(O)-$ 、 $G^{1b}-(CR^aR^b)_p-$ 、 $G^{1b}-(CR^aR^b)_p-C(O)-$ 、 $G^{1c}-$ 、 $G^{1c}C(O)-$ 、 $G^{1c}-(CR^aR^b)_h-$ 、 $G^{1c}C(O)-(CR^aR^b)_p-$ 、および C_1-C_4 - ハロアルキルから選択される 1 もしくは 2 個の置換基で置換されていてもよい単環式 M_4-M_7 - ヘテロ環であり；

G^{1a} が、 C_1-C_4 - アルキル、ハロゲンまたは R^uO- から選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい、アリールまたはヘテロアリールであり；

G^{1b} が、1 または 2 個のハロゲンで置換されていてもよい C_3-C_8 - シクロアルキルであり；

G^{1c} が、1 個の C_1-C_4 - アルキルで置換されていてもよい M_4-M_7 - ヘテロ環である、

請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 9】

R^1 が、水素、 C_1-C_4 - アルキル、 C_1-C_4 - フルオロアルキルまたは C_3-C_6 - シクロアルキルである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 10】

R^2 が R^7O- である、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 11】

R^4 が、 G^1 - または G^2 - である、請求項 10 に記載の化合物。

【請求項 12】

R^4 が G^1 - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ 、 $R^{11}C(O)C(O)NH-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 C_1-C_6 - アルキル、 C_1-C_6 - フルオロアルキル、 C_3-C_8 - シクロアルキルまたは M_4-M_7 - ヘテロ環であり、ここで、 M_4-M_7 - ヘテロ環は、 C_1-C_4 - アルキルまたは $R^uC(O)-$ で置換されていてもよく；

G^1 が、非置換のまたは C_1-C_8 - アルキル、 C_2-C_8 - アルケニル、 C_2-C_8 - アルキニル、ハロゲン、シアノ、オキソ、 $R^uS(O)_2-$ 、 $G^{1a}S(O)_2-$ 、 $(R^u)(R^v)NS(O)_2-$ 、 $R^uC(O)-$ 、 $R^uOC(O)-$ 、 $(R^u)(R^v)NC(O)-$ 、 R^uO- 、 $R^uO-(CR^aR^b)_h-$ 、 $R^uO-(CR^aR^b)_k-O$ 、 $-(CR^aR^b)_j-$ 、 $R^uO-(CR^aR^b)_k-OC(O)-$ 、 $G^{1a}-$ 、 $G^{1a}C(O)-$ 、 $G^{1a}-(CR^aR^b)_p-$ 、 $G^{1a}-(CR^aR^b)_p-OC(O)-$ 、 $G^{1b}-$ 、 $G^{1b}C(O)-$ 、 $G^{1b}-(CR^aR^b)_p-$ 、 $G^{1b}-(CR^aR^b)_p-C(O)-$ 、 $G^{1c}-$ 、 $G^{1c}C(O)-$ 、 $G^{1c}-(CR^aR^b)_h-$ 、 $G^{1c}C(O)-(CR^aR^b)_p-$ 、および C_1-C_4 - ハロアルキルから選択される 1 もしくは 2 個の置換基で置換されていてもよい単環式 M_4-M_7 - ヘテロ環であり；

G^{1a} が、 C_1-C_4 - アルキル、ハロゲンまたは R^uO- から選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい、アリールまたはヘテロアリールであり；

G^{1b} が、1 または 2 個のハロゲンで置換されていてもよい C_3-C_8 - シクロアルキルであり；

G^{1c} が、1 個の $C_1 - C_4$ - アルキルで置換されていてもよい $M_4 - M_7$ - ヘテロ環である、
請求項 11 に記載の化合物。

【請求項 13】

R^4 が G^2 - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 $C_1 - C_6$ - アルキル、 $C_1 - C_6$ - フルオロアルキル、 $C_3 - C_8$ - シクロアルキルまたは $M_4 - M_7$ - ヘテロ環であり、ここで、 $M_4 - M_7$ - ヘテロ環は、 $C_1 - C_4$ - アルキルまたは $R^u C(O)-$ で置換されていてもよく；

G^2 が、非置換のまたは $C_1 - C_8$ - アルキル、 $G^{1a} - (CR^a R^b)_q$ - および $C_1 - C_4$ - ハロアルキルから選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい、縮合二環式ヘテロ環またはスピロ環式ヘテロ環である、

請求項 11 に記載の化合物。

【請求項 14】

R^4 が、水素または $Y - L^1 - (CR^a R^b)_f - L^2$ - であり；

R^5 が、水素、 $R^{11}C(O)-$ 、 $R^{10}N(H)C(O)-$ 、 $R^{11}C(O)NH-$ 、 $R^{11}SO_2NH-$ 、 $R^{11}CH(OH)-$ または $NC-$ であり；

R^7 が、 $C_1 - C_6$ - アルキル、 $C_1 - C_6$ - フルオロアルキル、 $C_3 - C_8$ - シクロアルキルまたは $M_4 - M_7$ - ヘテロ環であり、ここで、 $M_4 - M_7$ - ヘテロ環は、 $C_1 - C_4$ - アルキルまたは $R^u C(O)-$ で置換されていてもよく；

L^1 および L^2 が、 $-O-$ 、 $-NR^c-$ および $-OC(O)NR^c-$ から独立して選択され；

Y が、 $C_3 - C_8$ - シクロアルキル、アリールまたは $C_1 - C_6$ - アルキルである、
請求項 11 に記載の化合物。

【請求項 15】

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - (4 - フェニルピペラジン - 1 - イル) ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - [4 - (ピリジン - 3 - イル) ピペラジン - 1 - イル] ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - (4 - シクロプロピルピペラジン - 1 - イル) ベンズアミド；

2 - (4 - アセチルピペラジン - 1 - イル) - 4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - {4 - [2 - (モルホリン - 4 - イル) エチル] ピペラジン - 1 - イル} ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - [4 - (5 - メトキシピリミジン - 4 - イル) ピペラジン - 1 - イル] ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - [4 - (3 - ヒドロキシプロピル) ピペラジン - 1 - イル] ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - [4 - (5 - クロロピリジン - 3 - イル) ピペラジン - 1 - イル] ベンズアミド；

4 - [3 - アミノ - 4 - (テトラヒドロ - 2 H - ピラン - 4 - イルオキシ) - 1 H - インダゾール - 6 - イル] - 2 - [4 - (1 - メチルピペリジン - 4 - イル) ピペラジン -

1-イル] ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-{4-[2-(ピリジン-2-イル)エチル]ピペラジン-1-イル}ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-{4-[2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチル]ピペラジン-1-イル}ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(3-クロロフェニル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-シクロプロピルピペラジン-1-イル)フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリミジン-2-イル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(4-フルオロフェニル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(3,3-ジメチルブチル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(シクロプロピルカルボニル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(1,3-チアゾール-2-イル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノン；

1-{4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]フェニル}エタノール；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-シクロプロピル-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-シクロプロピル-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-シクロプロピル-2-[4-(2,2-ジメチルプロパノイル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

4-{3-アミノ-4-[(1,1,1-トリフルオロプロパン-2-イル)オキシ]

－1 H－インダゾール－6－イル}－N－シクロプロピル－2－（4－フェニルピペラジン－1－イル）ベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－シクロプロピル－2－（4－シクロプロピルピペラジン－1－イル）ベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－シクロプロピル－2－[4－(ピリジン－3－イル)ピペラジン－1－イル]ベンズアミド；

4－[3－アミノ－4－(テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ)－1 H－インダゾール－6－イル]－2－（4－シクロヘキシルピペラジン－1－イル）－N－メチルベンズアミド；

4－[3－アミノ－4－(テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ)－1 H－インダゾール－6－イル]－N－メチル－2－（4－フェニルピペラジン－1－イル）ベンズアミド；

4－[3－アミノ－4－(テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ)－1 H－インダゾール－6－イル]－N－メチル－2－[4－(ピリジン－3－イル)ピペラジン－1－イル]ベンズアミド；

4－[3－アミノ－4－(テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ)－1 H－インダゾール－6－イル]－2－[4－(シクロプロピルカルボニル)ピペラジン－1－イル]－N－メチルベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－メチル－2－（4－フェニルピペラジン－1－イル）ベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－2－（4－シクロプロピルピペラジン－1－イル）－N－メチルベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－2－（4－シクロヘキシルピペラジン－1－イル）－N－メチルベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－メチル－2－[4－(ピリジン－3－イル)ピペラジン－1－イル]ベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－メチル－2－{4－[2－(モルホリン－4－イル)エチル]ピペラジン－1－イル}ベンズアミド；

4－{3－アミノ－4－[(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル)オキシ]－1 H－インダゾール－6－イル}－N－メチル－2－[4－(ピラジン－2－イル)ピペラジン－1－イル]ベンズアミド；

4－(3－アミノ－4－{[(2 S)－1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル]オキシ}－1 H－インダゾール－6－イル)－N－メチル－2－（4－フェニルピペラジン－1－イル）ベンズアミド；

4－(3－アミノ－4－{[(2 S)－1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル]オキシ}－1 H－インダゾール－6－イル)－2－[4－(3, 3－ジメチルブチル)ピペラジン－1－イル]－N－メチルベンズアミド；

4－(3－アミノ－4－{[(2 S)－1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル]オキシ}－1 H－インダゾール－6－イル)－N－メチル－2－[4－(ピリジン－3－イル)ピペラジン－1－イル]ベンズアミド；

4－(3－アミノ－4－{[(2 S)－1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル]オキシ}－1 H－インダゾール－6－イル)－2－（4－シクロブチルピペラジン－1－イル）－N－メチルベンズアミド；

4- (3-アミノ-4- { [(2S) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (ピリミジン-
2-イル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2S) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (4-シクロペンチルピペラジン-
1-イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2S) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- [4- (2, 2-ジメチルプロパノ
イル) ピペラジン-1-イル] -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2S) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (ピラジン-2
-イル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2S) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (4-シクロヘキシルピペラジン-
1-イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- (4-フェニルピペラ
ジン-1-イル) ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (ピリジン-3
-イル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (4-シクロブチルピペラジン-1
-イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- [4- (3, 3-ジメチルブチル)
ピペラジン-1-イル] -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (ピリミジン-
2-イル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (4-シクロペンチルピペラジン-
1-イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- [4- (2, 2-ジメチルプロパノ
イル) ピペラジン-1-イル] -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (ピラジン-2
-イル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (4-シクロヘキシルピペラジン-
1-イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- (オクタヒドロ-2H
-ピリド [1, 2-a] ピラジン-2-イル) ベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -2- (2-イソブチルモルホリン-4-
イル) -N-メチルベンズアミド;

4- (3-アミノ-4- { [(2R) -1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]
] オキシ} -1H-インダゾール-6-イル) -N-メチル-2- [4- (モルホリン-

4-イル) ピペリジン-1-イル] ベンズアミド;

4-(3-アミノ-4-{[(2R)-1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]オキシ}-1H-インダゾール-6-イル)-2-(4-ヒドロキシ-4-フェニルピペリジン-1-イル)-N-メチルベンズアミド;

4-(3-アミノ-4-{[(2R)-1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル]オキシ}-1H-インダゾール-6-イル)-2-(4-シクロヘキシルピペリジン-1-イル)-N-メチルベンズアミド;

4-{3-アミノ-4-[(1-メチルピペリジン-4-イル)オキシ]-1H-インダゾール-6-イル}-N-シクロプロピル-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(ピペリジン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-{4-[(1-アセチルピペリジン-4-イル)オキシ]-3-アミノ-1H-インダゾール-6-イル}-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-{3-アミノ-4-[(3S)-テトラヒドロフラン-3-イルオキシ]-1H-インダゾール-6-イル}-2-(4-シクロプロピルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-{3-アミノ-4-[(3S)-テトラヒドロフラン-3-イルオキシ]-1H-インダゾール-6-イル}-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-{3-アミノ-4-[(3S)-テトラヒドロフラン-3-イルオキシ]-1H-インダゾール-6-イル}-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

4-{3-アミノ-4-[(3R)-テトラヒドロフラン-3-イルオキシ]-1H-インダゾール-6-イル}-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリジン-3-イル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-{4-[2-(モルホリン-4-イル)エチル]ピペラジン-1-イル}ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(4-フルオロフェニル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

tert-ブチル4-{5-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-カルバモイルフェニル}ピペラジン-1-カルボキシレート;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリジン-2-イル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-フェニルピペリジン-1-イル)ベンズアミド;

2-(4-アセチルピペラジン-1-イル)-4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(4-シクロプロピルピペラジン-1-イル)ベンズアミド;

1-{5-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-カルバモイルフェニル}ピペリジン-4-カルボキサミド;

4-[3-アミノ-4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]

- － 2 － (4 － ベンゾイルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － [3 － アミノ－ 4 － (シクロペンチルオキシ) － 1 H－インダゾール－ 6 － イル]
- － 2 － [4 － (シクロプロピルカルボニル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － [3 － アミノ－ 4 － (シクロペンチルオキシ) － 1 H－インダゾール－ 6 － イル]
- － 2 － [4 － (モルホリン－ 4 － イルカルボニル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － { 4 － [2 － オキソ－ 2 － (ピロリジン－ 1 － イル) エチル] ピペラジン－ 1 － イル} ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － (4 － フェニルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － (4 － シクロヘキシルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － [4 － (ピリジン－ 2 － イル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － (4 － ベンジルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － (4 － シクロプロピルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － { 4 － [2 － (モルホリン－ 4 － イル) エチル] ピペラジン－ 1 － イル} ベンズアミド；
- 4 － (3 － アミノ－ 1 H－インダゾール－ 6 － イル) － 2 － [4 － (ピリジン－ 3 － イル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － [4 － (ピリジン－ 3 － イル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － (4 － フェニルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － (4 － シクロヘキシルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － [4 － (ピリジン－ 2 － イル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － { 4 － [2 － (モルホリン－ 4 － イル) エチル] ピペラジン－ 1 － イル} ベンズアミド；
- 2 － (4 － アセチルピペラジン－ 1 － イル) － 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － (4 － シクロプロピルピペラジン－ 1 － イル) ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － [4 － (ピリジン－ 4 － イル) ピペラジン－ 1 － イル] ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ] － 1 H－インダゾール－ 6 － イル} － 2 － [(3 a R * , 6 a S *) － 5 － ベンジルヘキサヒドロピロロ [3 , 4 － c] ピロール－ 2 (1 H) － イル] ベンズアミド；
- 4 － { 3 － アミノ－ 4 － [(1 , 1 , 1 －トリフルオロプロパン－ 2 － イル) オキシ]

－1 H－インダゾール－6－イル} －2－ [4－ (3, 3－ジメチルブチル) ピペラジン－1－イル] ベンズアミド；

4－ {3－アミノ－4－ [(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル) オキシ] －1 H－インダゾール－6－イル} －2－ (4－イソプロピルピペラジン－1－イル) ベンズアミド；

4－ {3－アミノ－4－ [(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル) オキシ] －1 H－インダゾール－6－イル} －2－ (4－シクロペンチルピペラジン－1－イル) ベンズアミド；

4－ {3－アミノ－4－ [(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル) オキシ] －1 H－インダゾール－6－イル} －2－ [4－ (シクロプロピルカルボニル) ピペラジン－1－イル] ベンズアミド；

4－ {3－アミノ－4－ [(1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル) オキシ] －1 H－インダゾール－6－イル} －2－ [4－ (2, 2－ジメチルプロパノイル) ピペラジン－1－イル] ベンズアミド；

4－ (3－アミノ－4－ { [(2 R) －1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル] オキシ} －1 H－インダゾール－6－イル) －2－ [2－ (シクロヘキシルオキシ) エトキシ] －N－メチルベンズアミド；

4－ (3－アミノ－4－ { [(2 R) －1, 1, 1－トリフルオロプロパン－2－イル] オキシ} －1 H－インダゾール－6－イル) －N－メチル－2－ (2－フェノキシエトキシ) ベンズアミド；

4－ [3－アミノ－4－ (シクロペンチルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ {4－ [2－オキソ－2－ (ピペリジン－1－イル) エチル] ピペラジン－1－イル} ベンズアミド；

4－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －N－メチル－2－ [4－ (2, 2, 2－トリフルオロエチル) ピペラジン－1－イル] ベンズアミド；

4－ (3－アミノ－4－イソプロポキシ－1 H－インダゾール－6－イル) －2－ (4－シクロヘキシルピペラジン－1－イル) －N－メチルベンズアミド；

4－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ [4－ (シクロペンチルメチル) ピペラジン－1－イル] －N－メチルベンズアミド；

tert－ブチル 4－ {5－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ (メチルカルバモイル) フェニル} ピペラジン－1－カルボキシレート；

4－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －N－メチル－2－ (ピペラジン－1－イル) ベンズアミド；

4－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ [4－ (5－フルオロピリミジン－2－イル) ピペラジン－1－イル] －N－メチルベンズアミド；

イソプロピル 4－ {5－ [3－アミノ－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ (メチルカルバモイル) フェニル} ピペラジン－1－カルボキシレート；

N－エチル 4－ [3－メチル－4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ (4－フェニルピペラジン－1－イル) ベンズアミド；

2－ (4－シクロヘキシルピペラジン－1－イル) －N－メチル 4－ [4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] ベンズアミド；

N－シクロプロピル 4－ [3－メチル 4－ (テトラヒドロ－2 H－ピラン－4－イルオキシ) －1 H－インダゾール－6－イル] －2－ (4－フェニルピペラジン－1－イ

ル) ベンズアミド ;

N-シクロブチル-2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] ベンズアミド ;

N-{2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} アセトアミド ;

4-[4-(シクロペンチルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-エチル-2-(4-フェニルピペラジン-1-イル) ベンズアミド ;

2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)-4-[4-(シクロペンチルオキシ)-3-メチル-1H-インダゾール-6-イル]-N-メチルベンズアミド ;

tert-ブチル 4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート ;

N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(ピリジン-3-イルメチル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド ;

2-[4-(シクロプロピルカルボニル) ピペラジン-1-イル]-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] ベンズアミド ;

イソプロピル 4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート ;

2-[2-(シクロヘキシルオキシ) エトキシ]-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] ベンズアミド ;

N-{4-[4-(シクロペンチルオキシ)-3-メチル-1H-インダゾール-6-イル]-2-[(2-フェノキシエチル) アミノ] フェニル} アセトアミド ;

イソブチル 4-{5-[4-(シクロペンチルオキシ)-3-メチル-1H-インダゾール-6-イル]-2-(メチルカルバモイル) フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート ;

ベンジル 4-{5-[4-(シクロペンチルオキシ)-3-メチル-1H-インダゾール-6-イル]-2-(メチルカルバモイル) フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート ;

N-{4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(2-フェノキシエトキシ) フェニル} アセトアミド ;

N-{2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} アクリルアミド ;

4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] ベンズアミド ;

N-{2-(4-シクロヘキシルピペラジン-1-イル)-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル}-2-オキソプロパンアミド ;

エチル 4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート ;

プロピル 4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラ

ジン-1-カルボキシレート；

2, 2, 2-トリフルオロエチル 4- {2- (メチルカルバモイル) -5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

2, 2-ジメチルプロピル 4- {2- (メチルカルバモイル) -5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

2-メトキシエチル 4- {2- (メチルカルバモイル) -5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

tert-ブチル 4- {2-シアノ-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

tert-ブチル 4- {2-カルバモイル-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

tert-ブチル 4- {2-アセトアミド-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

イソプロピル 4- {2-カルバモイル-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

N-メチル-4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] -2- [4- (2, 2, 2-トリフルオロエチル) ピペラジン-1-イル] ベンズアミド；

N- {2- [4- (シクロブチルカルボニル) ピペラジン-1-イル] -4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} アセトアミド；

N- {2- (4-ベンジルピペラジン-1-イル) -4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} アセトアミド；

イソプロピル 4- {2-アセトアミド-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} ピペラジン-1-カルボキシレート；

イソプロピル (2- {2-アセトアミド-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェノキシ} エチル) カルバメート；

N- {4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] -2- [4- (ピリジン-3-イルメチル) ピペラジン-1-イル] フェニル} アセトアミド；

N- {2- [4- (3-フルオロベンジル) ピペラジン-1-イル] -4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} アセトアミド；

N- (2- {4- [(5-クロロ-2-フリル) メチル] ピペラジン-1-イル} -4- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル) アセトアミド；

4- {2-アセトアミド-5- [3-メチル-4- (テトラヒドロ-2 H-ピラン-4-イルオキシ) -1 H-インダゾール-6-イル] フェニル} -N-イソプロピルピペラジン-1-カルボキサミド；

N-メチル-2- {4- [(4-メチルフェニル) スルホニル] ピペラジン-1-イル

}-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

メチル4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]フェニル}ピペラジン-1-カルボキシレート；

2-[4-(3-フルオロベンジル)ピペラジン-1-イル]-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

N-イソプロピル-4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]フェニル}ピペラジン-1-カルボキサミド；

4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(2, 2, 2-トリフルオロエチル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(2, 2, 2-トリフルオロエチル)ピペラジン-1-イル]ベンゾニトリル；

tert-ブチル4-{5-[3-エチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-(メチルカルバモイル)フェニル}ピペラジン-1-カルボキシレート；

2-(4-ベンジル-3-オキソピペラジン-1-イル)-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

N-メチル-2-[4-(3-メチルブタノイル)ピペラジン-1-イル]-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

4-(シクロペンチルオキシ)-3-メチル-6-[5-(4-フェニルピペラジン-1-イル)ピリジン-3-イル]-1H-インダゾール；

tert-ブチル4-{2-[(メチルスルホニル) アミノ]-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]フェニル}ピペラジン-1-カルボキシレート；

1, 1, 1-トリフルオロプロパン-2-イル4-{2-(メチルカルバモイル)-5-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]フェニル}ピペラジン-1-カルボキシレート；

2-[4-(シクロプロピルアセチル)ピペラジン-1-イル]-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

2-[4-(5-フルオロピリミジン-2-イル)ピペラジン-1-イル]-N-メチル-4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]ベンズアミド；

4-[3-メチル-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[6-(2, 2, 2-トリフルオロエチル)-2, 6-ジアザスピロ[3. 3]ヘプタ-2-イル]ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-メチル-2-[4-(2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-メチル-2-[4-(3, 3, 3-トリフルオロプロピル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド；

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-イ

ンダゾール-6-イル]-2-[4-(2, 2-ジフルオロエチル)ピペラジン-1-イル]-N-メチルベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-N-メチル-2-[4-(2, 2, 3, 3, 3-ペンタフルオロプロピル)ピペラジン-1-イル]ベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-{4-[(3, 3-ジフルオロシクロブチル)メチル]ピペラジン-1-イル}-N-メチルベンズアミド;

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-[4-(2, 2-ジフルオロプロピル)ピペラジン-1-イル]-N-メチルベンズアミド;および

4-[3-アミノ-4-(テトラヒドロ-2H-ピラン-4-イルオキシ)-1H-インダゾール-6-イル]-2-{4-[(2, 2-ジフルオロシクロプロピル)メチル]ピペラジン-1-イル}-N-メチルベンズアミド

から選択される、請求項1に記載の化合物。

【請求項16】

治療有効量の請求項1に記載の化合物を、医薬として許容される担体と組み合わせて含む、医薬組成物。

【請求項17】

哺乳動物における効果を選択的に調節する方法であって、有効量の請求項1に記載の化合物を投与することを含む、方法。

【請求項18】

哺乳動物におけるTrkA（トロポミオシン受容体キナーゼアイソフォームA）により調節される状態または障害を処置する方法であって、有効量の請求項1に記載の化合物を投与することを含む、方法。

【請求項19】

状態または障害が、骨関節炎疼痛、関節痛、神経因性疼痛、術後疼痛、腰痛および糖尿病性神経障害、術中疼痛、がん疼痛、化学療法誘導疼痛、頭痛（群発頭痛、緊張性頭痛、片頭痛疼痛を含む）、三叉神経疼痛、帯状疱疹疼痛、帯状疱疹後神経痛、手根管症候群、炎症性疼痛、関節リウマチからの疼痛、結腸炎、間質性膀胱炎の疼痛、内臓痛、腎臓結石からの疼痛、胆石からの疼痛、咽喉痛、線維筋痛、慢性疼痛症候群、視床痛症候群、卒中からの疼痛、幻肢痛、日焼け、神経根障害、複合局所疼痛症候群、HIV感覚性神経障害、中枢神経障害疼痛症候群、多発性硬化症疼痛、パーキンソン病疼痛、脊髄損傷疼痛、生理痛、歯痛、骨転移からの疼痛、子宮内膜症からの疼痛、子宮筋腫からの疼痛、侵害受容性疼痛、痛覚過敏ならびに側頭下顎骨関節痛、炎症、自己免疫疾患、関節リウマチ、乾癬、乾癬性関節炎、喘息、クローン病、炎症性膀胱炎、炎症性腸疾患、関節腫脹、糖尿病性腎症、腎臓線維症、慢性腎臓疾患、がん、神経芽細胞腫、黒色腫、骨髄腫、脾臓、前立腺、卵巣、結腸、甲状腺、肺、脳、食道、腎臓、骨および血液のがんを含む、疼痛からなる群から選択される、請求項18に記載の方法。

【請求項20】

状態または障害が、骨関節炎疼痛、関節痛、神経因性疼痛、術後疼痛、腰痛および糖尿病性神経障害、術中疼痛、がん疼痛、化学療法誘導疼痛、頭痛（群発頭痛、緊張性頭痛、片頭痛疼痛を含む）、三叉神経疼痛、帯状疱疹疼痛、帯状疱疹後神経痛、手根管症候群、炎症性疼痛、関節リウマチからの疼痛、結腸炎、間質性膀胱炎の疼痛、内臓痛、腎臓結石からの疼痛、胆石からの疼痛、咽喉痛、線維筋痛、慢性疼痛症候群、視床痛症候群、卒中からの疼痛、幻肢痛、日焼け、神経根障害、複合局所疼痛症候群、HIV感覚性神経障害、中枢神経障害疼痛症候群、多発性硬化症疼痛、パーキンソン病疼痛、脊髄損傷疼痛、生理痛、歯痛、骨転移からの疼痛、子宮内膜症からの疼痛、子宮筋腫からの疼痛、侵害受容性疼痛、痛覚過敏ならびに側頭下顎骨関節痛を含む、疼痛からなる群から選択される、請求項18に記載の方法。